

駒の館だより

第25号

平成18年3月1日 発行

明治鍼灸大学附属図書館

〒629-0392 京都府南丹市日吉町
TEL.0771-72-1181(代)

明治鍼灸大学図書館報



目次

- ① 巻頭随筆 「看護学部誕生」 松浦 忠夫
- ② 自著を語る
— 函解鍼灸臨床手技マニュアル— 尾崎 昭弘
『市町村合併の幻想』 市川 哲
- ③ 私のお薦めの1冊
『さらに・大人問題』 角谷 英治
スペースシャトルの落日 林 知也
— 失われた24年間の真実—
- ④ 特集1
論文が示す「医学的根拠」とは 糸井 啓純
— 「構造化抄録」について—
- ⑤ 特集2
「一笑而過」(ひとたび笑えば事は過ぎていく) 斉藤 宗則
- ⑥ 新着図書案内一覧 附属図書館
- ⑧ 図書館からのお知らせ/編集後記 //

「看護学部誕生」

附属図書館長 松浦 忠夫



平成16年の保健医療学部柔道整復学科に引き続いて、本年(平成18年)4月看護学部看護学科が新たに開設されることとなりました。

一方、柔整短大は平成17年度をもって学生募集停止。短大生の諸君にとっては後に続く後輩はいないということになります。寂しいことですが、保健医療学部へ発展的に移行した、と考えてはどうでしょうか。

鍼灸学科及び柔整学科は東洋伝統医学系に含まれるわけで、このような意味合いからは両者は兄弟学科ということも出来るでしょう。しかし、看護学科は現代医学系に属し、分野が異なります。兄弟学科とはいえ、鍼灸と柔整の学生諸君の性格には違いがあるようです。両者に共通する1, 2年次配当の基礎科目で見ると、鍼灸系の諸君は生理系に強く、解剖系は弱い。柔整系の諸君にはその逆の傾向が見られます。鍼灸による治療効果は主に生理的な機能回復、調整に求め、柔整によるそれは形態的な整復、調整に主眼が於かれます。その様な背景を考えると理解できるような気もするのですが、専門系の授業が進んだ3, 4年生ならともかく1, 2年生の時期からこのような傾向が出てくるのはどうしたことでしょうか? ここへ分野の異なる看護学科

が加わることになるわけで、これら3者の性格差がどの様に出てくるか、興味のあるところです。

ともあれ、用いる理論、手段は異なっても疾病を予防し、癒し、QOL (quality of life) の向上を図るということは3者が共通に目指すところのものであり、そこには互いに補い、利用できる知識は多いはず。この本学の三本の柱が互いに対立的に鼎立するのではなく、協力的に並立し、その上で切磋琢磨して伸びていくことが大切でしょう。

図書館に於いても看護学部の設立に際して、これまで手薄だった看護系の図書、学術雑誌が当面2千数百冊増強されることになっています。鍼灸、柔整分野に於いても参考になるものが多数含まれているはず。大いに利用し、活用されることを願っています。

ウスベニアオイ (薬草)

学名 Malva sylvestris L.
アオイ科

蝶の羽のような形の5弁の、莖色やピンクやスミレ色のかわいい小柄な花を咲かせます。

森の中や生垣、茂み、空き地などで見つけることができます。

(効能)

呼吸器の障害 泌尿器系統の機能不全
粘膜部分の炎症 鎮痛鎮静作用等





自著を語る



一 図解 鍼灸臨床手技マニュアル



尾崎昭弘著、医歯薬出版(株)、
2003年刊
B5版、418頁、定価9,030円

鍼灸学部
基礎鍼灸医学教室

尾崎 昭弘

本書は、初校の校正途中に私の突然の発病により、出版が危ぶまれたが、退院後に校正を継続して、発行できた思い出の深い著書である。

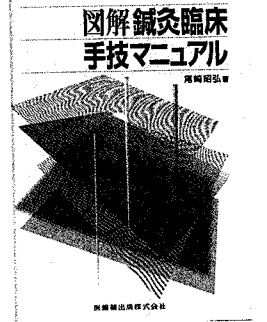
病気は、初校校正の最中の平成14年5月中旬に突然、激しい腹痛・下痢を伴って発病した。試験開腹・病理検査の結果、きわめてめずらしい悪性の病気が判明し、化学療法を受けることになった。当初は状態も悪く、本書の校正どころではなく、出版できるかどうかさえもわからない状況であった。

しかし、時が過ぎ、化学療法が奏効して病状が徐々に回復してくると本書のことが次第に気になりだした。平成15年2月に退院してからは、なんとか本書を出版したいと思ったが、長期の入院生活で体力が低下し、

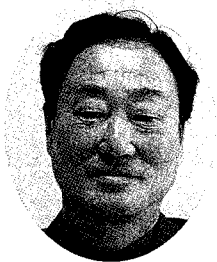
かつてのような無理はできなかった。1日にできる校正量も以前とは比較にならない程度で、気持ちのみが先行した。

すべての校正が終わったのは、平成15年の真夏の最中であった。さすがに、この時は「ホッ」とした。しかし、その「ホッ」とした気持ちは「終わった」という単純な思いよりも、再発・再入院にもならずによく無事に終わったという「ホッ」に近かった。平成15年10月20日付で本書は、医歯薬出版(株)から発行された。単著で、B5判、418頁である。

本書は、鍼灸臨床手技のテキストである。内容的には、鍼灸医療の芽生えと形成に始まる鍼灸の基本的知識に関する事項、現代の日本の鍼灸技術の体得に必要な事項、常用穴の刺鍼の仕方、鍼灸の安全性や感染防止に関する事項などについて図表・写真を多く用いて詳解した。巻末には、「医の倫理」に関わる宣言、倫理綱領なども付した。ご一読いただければ望外の喜びである。



『市町村合併の幻想』



市川 哲(社会科学研究室)共著、
自治体研究社、2003年刊
A5版、260頁、定価2,310円

保健医療学部
社会学教室
市川 哲

今年の1月1日、日吉町は園部町らと合併し、南丹市になりました。1999年度末に3200余あった市町村が07年度末に2200余になる、いわゆる「平成の大合併」によるものです。

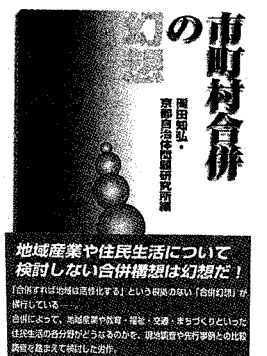
国と地方で750兆円を超える借金(国債、地方債、借入金、その他)がある中の「大合併」は、経済効率を追い求めるものにならざるを得ません。教育の場合、それは小規模校の淘汰、つまり学校統廃合として現れる可能性があります。

『市町村合併の幻想』は04年4月1日に京丹後市になった大宮町、丹後町、久美浜町などの合併前を共同調査し、それをもとに編集された本です。私はこの中で「市町村合併と学校統廃合」という章を担当し、かつての「昭和の大合併」ともなう学校統廃合と、

今次「大合併」の先駆となった兵庫県篠山市の学校統廃合の動向を考察し、その上で丹後の合併協議を検討しました。丹後でも財政問題の視点から学校統廃合が議論されていました。

くわえて担当の章で学校統廃合の論拠とされる「適正規模論」と「切磋琢磨論」について検討しています。少人数クラスになるほど教育効果が高いというアメリカの研究結果も紹介しています。関心のある人は図書館に置いてあるのでお読みください。

私が「学際的(interdisciplinary)」という言葉に耳にしたのは、30年ほど前の大学院生のころでした。今回の仕事の成果の一つは、「市町村合併」という社会事象を経済学、財政学、福祉学、交通学、地方自治論等の専門家と共に「学際的に」調査し、討論し合ったことです。それ自体が刺激的な経験でした。鍼灸学や柔整学、看護学を学ぶ学生の皆さんも狭い枠にとらわれず、学問のフィールドを超えて学び合う機会を大切にしてほしいものです。



私のお薦めの一冊

『さらに・大人問題』

五味太郎 講談社文庫 2005年7月15日 第1刷発行

この本は、1999年に刊行された単行本の文庫版です（2005年7月発行）。著者の五味太郎さんは人気の絵本作家で、我が家にも子供が興味を持つような独特の視点から捉えたおもしろい著作が何冊もあります。そんな著者が書いた本に興味を湧きました。予想通り、共感できる部分も多く読みやすい本でした。日常で感じる著者の「それっておかしいんじゃない？」という大小様々な事柄を列挙したもので、「大きなお世話だ。放っといてくれ（やれ）！！」と著者の声が聞こえてきそうです。『困ったことがあったら、いつでも言いなさい、という人に思い切って相談すると、うーん、それは自分で解決するしかないんだよ、なんて言



鍼灸学部
基礎鍼灸医学教室
角谷 英治

われる。』というくだりもあるおもしろい内容です。社会では、物事を「してあげる側」とそれを「受ける側」の関係が発生する事柄がたくさんあります。不登校などの「学校問題」、「家庭問題」や「老人問題」などほとんどの問題は、一方的な「してあげる側」に原因があるということです。「してあげる側」の誰かの都合で決まった「してあげること」は、勝手な「君のため」という大義名分など意味もなく、「受ける側」にしてみれば「大きなお世話！」、「どうして？」ということが社会には溢れています。「放っといて下さい。そんなの自分の責任で何とかします。」とでも反論したいところですが…。やはり、「してあげる側」が「受ける側」の立場に立って考える、しかないんでしょう。医療も大学教育もしかりです。「してあげる側」の我々が、本当に「受ける側」の患者や学生の立場に立って考えたことなのかを見直す必要があるようです。たいへんな作業ですが頑張りましょう。



「スペースシャトルの落日 —失われた24年間の真実—

松浦晋也著、エクスナレッジ、2005年刊



短期大学部 生理学教室
林 知也

昨年の夏、野口聡一宇宙飛行士らに乗せたディスカバリーが無事帰還し、個人的にも喜んでいた矢先に本書に出会い、強い衝撃を受けた。本書の結論の一つは、スペースシャトルは宇宙船としては巨大な失敗作であり、コンセプトから詳細設計に至るまで無理と無駄の塊だということである。その理由として様々なことが挙げられているが、その一つとして、翼について述べている部分が非常に興味深い。翼は、打ち上げ時や空気のない宇宙空間では無用であり、翼が役に立つのは大気圏再突入から飛行場に着陸する時だけで、しかもその実質的な機能はパラシュートと変わりがなく、むしろ翼の代わりにパラ

シュートを使用した方が、地球—宇宙往復システムとしては理にかなっているということが述べられている。また、翼がなければ、コロンビアの空中分解事故は起きなかったことも指摘されている。翼がついた主な理由は、「空を飛ぶには翼が必要」という先入観が根本的に設計を支配したからであろうと著者は考えている。スペースシャトルが失敗作であるという他の理由として、「アポロなどのような使い捨ての機体では、安く地球—宇宙を往復できない」という設計・開発時の先入観で、機体を再利用するシステムがとられたが、実際には当初見積もりの20倍以上の莫大な運行コストがかかっていることが挙げられている。

実際にブッシュ大統領は、2010年にスペースシャトルを引退させることを既に表明しており、このことが本書の信憑性を裏付けている。

宇宙に行くには「シャトル」という我々の“常識”を打ち破る本書を読むことによって、スペースシャトルのことだけでなく、何か物事を始めるときの先入観の怖さを改めて考えさせられた。



論文が示す「医学的根拠」とは — 「構造化抄録」について —



鍼灸学部 外科学教室 糸井啓純

このところ「ガイドライン」という言葉をよく耳にします。ガイドラインは様々な分野で生じた問題を解決するためのマニュアルあるいは手引書という意味で使われています。医療の分野では疾患の標準的な治療を示すものとして診断や治療のガイドラインが学会などから公表されています。

私は消化器外科医ですが、日常の診療でガイドラインをどう用いているかといいますと、たとえば消化器内科の先生から胃がんの患者さんを紹介された場合、まず、いろいろな検査結果をもとに、「胃癌取扱い規約」でがんの進行度を判定します。そして、「胃癌治療ガイドライン（医師用）」と「胃癌治療ガイドラインの解説（一般用）」を参考にして、適切な治療法を決定し患者さんや家族と相談することになります。さて、胃がんのガイドラインが推奨する治療法は過去に発表された論文を「医学的根拠(EBM, Evidence of Medicine)」として文中に示しているのですが、どのくらい信頼できるのでしょうか。

研究などで文献検索を行ないますと、雑誌名、論文タイトル、著者名、キーワードとともに論文の要約がついてきます。これで論文の概要を理解できますが、異なる結果を報告している論文を比較する場合、内容をより客観的に示して欲しいと思うでしょう。論文に書かれたいくつかの治療法の中で最も有効な治療法を知りたい場合、その答えを導く手法のひとつに「構造化抄録」とよばれるものがあります。「構造化」とはコンピュータのプログラミング言語に使われる用語ですが、要は「複雑な手順や内容を整理して分かりやすくする手法」のことです。つまり、「構造化抄録」とは論文を医学的根拠となる項目を中心に分解してデータベース化して、論文の信頼性を客観評価し、ひいてはガイドラインの信頼性をチェックしようとするものです。

この「構造化抄録」は胃癌治療ガイドラインの引用文献で試みられており、その構造化抄録はホームページで既に公開されています。これは情報公開という観点を含めてこのガイドラインの信頼性への自信を示すものです。具体的にはこのガイドラインの示す治療法の根拠は経験的なものではなく、統計学的に有効性が証明されたものが示されているのです。まだ、未成熟な部分がありますが、今後発展していくと考えています。

この構造化抄録を見て思ったことは、これからの科学論文とは明確な結果を項目別の升目（セル）に埋めていく行為であって、著者が得た結果とそれまでの論文を比較して議論をする情緒的な部分は削ぎ落とされていくのだということです。もしかすると近い将来、「論文を書く」とは構造化抄録を書き込むことで執筆が終わるかもしれないと考えるのですが、みなさんはどう思われるでしょうか。



胃癌治療ガイドライン(医師用)



胃癌治療ガイドラインの解説(一般用)

附記

日本胃癌学会HP (<http://www.jgca.jp/>)では「胃癌治療ガイドライン、医師用」が公開されています。また、構造化抄録は「胃癌構造化抄録HP (<http://www.igan-abstract.jp/>)」で閲覧できます。日本胃癌学会ホームページは私が管理を手伝っていますが、まもなく、構造化抄録にリンクした胃癌ガイドラインを公開する予定です。

自己紹介

明治鍼灸大学に赴任して2年目です。これまでも研究、教育の場にいましたが、どちらかというと臨床医（消化器外科医）としての人生を歩んできました。趣味はクラシック音楽を聴くことです。また、コンピュータにも興味がありますが、私のコンピュータの知的生産性はあまり高くありません。

「一笑而過」 (ひとたび笑えば事は過ぎていく)



鍼灸学部 東洋医学基礎教室 齊藤 宗則

私は鍼灸大学を卒業後、東洋医学的理論を求めて中国に渡った。流れに身を任せて一昨年帰国すると、合計9年という立派な浦島太郎になっていた。今思い出すといろいろ楽しい思い出がいっぱいである。

最初に天津に行ったのは1993年の8月で、言葉もろくに話せないまま初めての飛行機に乗り、海外ももちろん初めてで、北京空港に降り立ったときは急にセピア色になった世界にびっくりにした。はじめは留学先である天津中医学院第一付属医院の部屋（共産党の幹部などが入院する高級病棟）と同じ階にある食堂の往復だったが、同じ時期に留学した日本人留学生と外食するようになった。

「レストラン」というよりは汚いさびれた食堂といった場所は私たちに多くの驚きをプレゼントしてくれた。中国人は今でも冷たい飲み物をあまり好まないが、当時は冷蔵庫でビールを冷やし始めた頃だった。「麗都」という苦みが少なく泡立たない銘柄をよく飲んでいて、ビールを注文する

ときは、いつもみんな「要氷的！（冷たいのちょうだい）」と繰り返したものである。そうでなければ、なまぬる〜い味の薄いビールが出てきてしまうからである。店員が冷蔵庫からキンキンに冷えたのを持ってくると、栓を開けてピンを傾けても出てこない、「シャーベット」ビールに出会ったときはみんな目丸くして腹を抱えて笑った。

一緒に外食していた仲間たちは羊のしゃぶしゃぶが大好きで、一週間に四回（私が反対しなければ毎日行くといっていた）も食べるので、そんなに好きではなかった私は他の店に一生懸命連れて行った（今では大好きになってしまったが）。道ばたでも露天が日常的

に開かれていて、シシカバブ（羊の串焼き）は西北にある新疆の人たちの味付けが一番だった。香辛料の使い方が絶妙で、漢民族には出せない味らしい。

中国人のパワーはすごい。その冬に日本の伊勢丹がオープンした。「日本」ブランドは信頼性が高く、新しもの好きの中国人は「殺到」した。並んで待つ、という概念が乏しいのか、割り込む人が多くて並ぶのが嫌なのかかわからないが、いきなり入り口のショーウィンドウの窓ガラスを割ってしまい、入場制限が行われた。おそらく、こんなに頑張っただけに見に行った人たちもほとんどがただの「見物」だったはずである。



マクドナルドも翌年くらいに天津の1号店がオープンした。セットは値段が高く、普段食べている中華料理がおなかいっぱい食べられるほどだった。来る客は比較的裕福な感じの人たちであったが、食べ方がわからずハンバーガーを上から一枚ずつ食べていたのは今でも印象に残っている。最近ではま

るまると太った小中学生がおかずかいでセットを買うようになり、隔世の感がある。

中国人のよいところの一つは、大らかなところであろう。お互いに遅刻しても気にならない。買った商品が不良品でも交換すればよい。嫌なことがあっても「没办法（しょうがない）」で済ますことができる心の広い民族なのかもしれない。私は心が狭く、「没办法」で納得できないことがたくさんあり、精神的な鍛錬を余儀なくされた。今でも修行が足らず「まったく！」と思うことがしばしばであるが、旅行ならば何度でも行きたいという魅力を中国は持っている。

新着医学系図書・視聴覚資料一覧

(平成17年1月～12月収録分)

書名	著者名等	出版社
誰でもできる経筋治療	篠原昭二	医道の日本社
鍼灸の挑戦 自然治癒力を生かす	松田博公	岩波書店
ツボ大図鑑 病気知らずで元気になる全身のツボ百科	FYITE特別編集/渡辺佳子 ほか	学習研究社
いやしの鍼 心と体をいやす鍼灸の世界	木村愛子	日経BP企画
改訂版あん摩・マッサージ・指圧・はり・きゅう受験ポイントマスター	執筆小委員会編/景山照雄監修	医道の日本社
つい試したくなる「カラダ」に効く雑学	日本社	講談社
内臓を強くする整体法	井本邦昭	高橋書店
痛みの治療-その理論と実践/パルス鍼反射療法システム	澤津川勝市/影山照雄	医道の日本社
痛み疾患の治療-その理論と実践/パルス鍼反射療法システム	澤津川勝市/影山照雄	医道の日本社
中国伝統医学耳穴診療法	陳志強	たにぐち書店
1日3分腸もみ健康法「超きもちー」マッサージ	砂沢佚枝	講談社
間違った「歯の常識」が歯を無くす	元永三	現代書林
鍼灸の挑戦自然治癒力を生かす	松田博公	岩波書店
誰でもできる経筋治療	篠原昭二	医道の日本社
免疫力を高める足裏健康法	市野さおり	講談社
現代に蘇る秘伝整骨術「柔」慢性痛 激痛を劇的に改善させる	柴田英夫	現代書林
癒道整体	井村和男	たにぐち書店
関節ニュートラル整体自己調整法	及川雅登	ベースボール・マガジン社
女性の自力整体自分のからだは自分で守る	矢上裕	永岡書店
経筋整体経筋整体の基礎とソフト整体術	鈴木浩雄監修/古屋美智雄 監	工ピック
完訳鍼灸大成上・下巻東洋医学古典	浅野周 訳	三和書籍
針灸二穴の効能『針灸対穴臨床経験集』	山西科	東洋学術出版社
健康になる整体武術身体感覚を磨く	河野智聖	筑摩書房
あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師国家試験 生理学	あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師	桐書房
癒しと健康アーユルベータマッサージのすすめ家族でセルフで、健康つ	島崎一 編著	本の泉社
中国整体師になる法本	橋新太郎	朱鳥社
臨床経穴学	李世珍/『常用●穴臨床發揮』	東洋学術出版社
日本の伝統医療と文化篇	森秀太郎ほか解説/井上悦子	森ノ宮医療学園
もむだけ健康ブック不調によく効く!カラダがグンとラクになる!キレイと	森谷博之	学習研究社
骨盤教室	寺門琢司	幻冬舎
腰痛は「ねじれ」を治せば消える長年苦しんだ「しつこい痛み」が消えた	花山水清	廣済堂出版
「治る力」を引き出す正統カイロプラクティック	堀川純章	現代書林
クリニカルマッサージ	James H. Clay / David M. Pounds /	医道の日本社
中国鍼灸各家学説原著・各家針灸学説(高等医薬院校試用教材)	魏稼原著/佐藤実監訳/	浅川東洋学術出版社
胃の気の脈診改訂増補版図解鍼灸脈診法	藤本蓮風	学校法人森ノ宮医療学園
変動経絡検査法(VAMFIT)だれでもできる経絡的治療	木戸正雄	医歯薬出版
臨床鍼灸治療学	西條一止	医歯薬出版
爪もみ&経絡マッサージ(免疫力アップ)痛みがとれる!からだ快適!	福田裕/渡邊まゆみ/大内晃一/	日本実業出版社
針灸学[手技篇](旧書名:写真でみる針灸補瀉手技)	鄭魁山/兵頭明監訳/	学校法人東洋学術出版社
完訳鍼灸大成上・下巻東洋医学古典	浅野周 訳	三和書籍
現代語訳黄帝内経素問上・中・下巻	南京中医学院医経教研組編者/	東洋学術出版社
鍼とツボの科学ツボに鍼を打つとなぜ効くのか?	神川喜代男	講談社
治験例を主とした針灸治療の実際上・下巻	代田文誌	創元社
鍼灸臨床医典-初心者のための取穴法解説-	間中喜雄	医道の日本社
棒灸が効く中国家庭療法	李昇昊	ユシリス・出版部
骨折と脱臼	S.テリー・カナリ原著編集者/藤	エルゼビア・ジャパン
整形外科徒手検査法	高岡邦夫編集	メジカルビュー社
写真で学ぶ四肢関節のキャスト法	竹内義享/澤田規	医歯薬出版
整形外科医のための外来で見逃さない骨・軟部腫瘍ABC	岩本幸英	メジカルビュー社
整形外科科学	茂原重雄 編著	中外医学社
整形外科の装具	角谷昭一 編著	メディカ出版
股関節症克服・痛み軽減トレーニング	阿部佳之	小学館
なる本柔道整復師	東洋医療研究会	週間住宅新聞社
変形性股関節症のリハビリテーション	土屋辰夫ほか/勝又壮一監修	医歯薬出版
完全図解かんたん自分で治す外反母趾	笠原巖	フットワーク出版
上肢骨折の保存療法	武田功/竹内義享/大村晋司/	医歯薬出版
過労性構造体医学新しい固定理論でからだを治す	笠原巖	医道の日本社

図書館からのお知らせ

レファレンスサービスについて

図書館を有効に活用して頂く為に次のようなレファレンスサービスを行なっています。

必要な資料の探し方がわからない、みつからない場合は受付にご相談下さい。

- ・利用相談…文献の探し方。OPAC（蔵書検索システム 情報館5.0）の使い方。資料の請求方法や配架場所etc.
- ・相互利用…他大学・機関図書館利用の紹介状等の発行。他大学・機関図書館所蔵の文献複写依頼。

図書の貸出延長・予約・購入依頼について

- ・貸出延長…借りている図書に予約が入っていない場合は、貸出期間の延長ができます。
- ・予約…貸出中の図書に対して予約ができます。予約本が返却されたら館内掲示板にてお知らせします。なお、第2予約者が居る時は掲示から2週間以内に予約本を取りに来られないと予約がキャンセルされますのでご注意ください。
※ 延滞図書がある場合は貸出延長や予約は出来ません。
- ・購入依頼…図書館で所蔵していない資料の購入を希望する場合は、所定の用紙で購入依頼ができます。購入の可否については、選定の上決定します。

利用上の注意

- ・資料は大切に扱って下さい。破損、汚損、紛失の場合は弁償となります。
- ・閲覧した資料は必ず元の位置に戻してください。図書は分類記号順に並んでいます。
- ・貸出・返却規則を守ってください。貸出手続きをせずに資料を持ち出す事は不正行為です。
※ 図書を延滞しますと延滞日数分、貸出停止となります。
- ・館内では、携帯電話の使用、飲食、喫煙、ミーティング、雑談等は厳禁です。
- ・図書カードの貸与、資料の転貸しは厳禁です。資料の貸出・返却手続きは必ず本人が行なって下さい。
- ・館内のコピー機で図書館資料以外の複写をしないで下さい。
- ・盗難防止の為、荷物を棚に置いて退出しないで下さい。貴重品は常に携帯してください。
- ・図書館のルールやマナーが守れない場合は、図書館の使用を禁止する場合があります。

平成16年度の収書・蔵書状況

- ・収書冊数：一般図書859(16)、製本雑誌426(211)、視聴覚資料99(2) 合計1,384(229)
- ・蔵書冊数：一般図書43,181(8,653)、点字図書1,404、製本雑誌11,559(5,829)、視聴覚資料1,701(112) 合計57,845(14,594)
- ・雑誌タイトル数：学術雑誌184(70) 一般雑誌16 合計200(70)
()は外国書で内数。

平成16年度図書館利用状況

1、貸出件数

鍼灸学部・柔整短大等(延べ人数)

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	院 生	卒 研 生	その他	教職員	小 計	
H16年度	冊数	683	725	421	820	468	396	81	1,133	4,727
	%	15	16	9	17	10	8	2	23	100
	人数	458	515	320	547	170	132	36	331	2,509
H15年度実績	冊数	488	610	297	675	565	258	201	1,065	4,159
	%	12	15	7	16	14	6	5	25	100
	人数	326	483	207	454	184	100	68	297	2,119
	%	15	23	10	21	9	5	3	14	100

* 鍼灸学部生・柔整短大生の長期貸出(上記表の内数)

受け期間	S	J	H15年度実績	S	J
夏季休業(7月~8月)	79			201	17
	48			123	13
冬季休業(12月)	114	21		93	15
	85	14		59	11
春季休業(2月~3月)	193	23		100	15
	134	12	76	11	
合 計	456		441		
	309		293		

2、閉架資料利用件数(閲覧・貸出)

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	その他	小 計	H15年度実績
人 数	247	290	330	468	34	1,369	1,152
冊 数	319	596	447	701	79	1,951	1,635

3、文献複写(図書館間相互協力)

- ・受付件数 89件、285 枚
- ・依頼件数 91件、329 枚

4、休日開館(土曜日等)の利用状況

- ・開館日数 35 日
- ・利用人数 56 人

編集後記

今年も無事図書館報を発刊し、その末尾にこの後記を載せることができそうだ・・・無事？無事なのはここ、日吉の地くらいなものだろう。世は騒然としている。ロンドンやバリ島ではテロの嵐、パキスタンでは大地震。USAはカトリーナのヒステリーでたたきのめされた。かたや、国内ではJRや道路公団あるいは大阪市といった巨大組織が腐敗した姿をさらけだし、のたうちまわっている。それに乗って、小泉自民党が総選挙を圧勝で飾り、郵政、年金、医療の大変革を手に染めた。大変動である。ワー！オモロ！！と言えるほど他人事ではないのだ。大学と言う組織も当然その渦の中に巻き込まれる。特に私学では入学生の確保と言う、仁義無き戦いの幕が切って落とされるのだ。“ウカウカしてると取り残される”そんな焦燥感を抱えた日々が始まるのだ。“研究費は外から買ってこい”という、一昔前なら仰天するような事態が一般的になってきた。若い人には気の毒なことだ。他人事ではない。当図書館もその埒外ではない。革新を迫られるだろう。しかし伝統を、古を守ることもその使命である。伝統とは何か？ひたすらに、過去を守っていくことだ。その折り合いをどう付けるのか？いやいや、難しい世の中になってきた。

Y.M